海上自衛隊舞鶴地方隊による入浴支援訓練並びにヘリ着陸訓練

１．日時　平成２９年６月２１日(水)、２２日(木)
２．概要　６月２０日から２３日にかけて海上自衛隊舞鶴地方隊は、南海トラフ地震における震災対処能力の維持・向上を図るため総合防災訓練を実施しました。
そのうち、堺泉北港堺２区基幹的広域防災拠点では、２１日及び２２日に緑地護岸において「入浴支援班」による入浴施設の設営・展開・撤収の訓練が、２２日に緑地において「第２３航空隊」による場外着陸訓練がそれぞれ行われました。
２２日には菊池舞鶴地方総監が訓練視察に来られ、稲田港湾空港部長が防災拠点を構成する「近畿圏臨海防災センター」などの概要説明を行いました。

(上)入浴施設設営・展開状況
(下)海水を淡水化する設備

(上)男湯、(下)女湯
※男湯女湯それぞれを準備出来るのは
現時点では海上自衛隊のみ

近畿圏臨海防災センター概要説明

外部倉庫棟見学

ヘリ着陸訓練視察

入浴施設視察

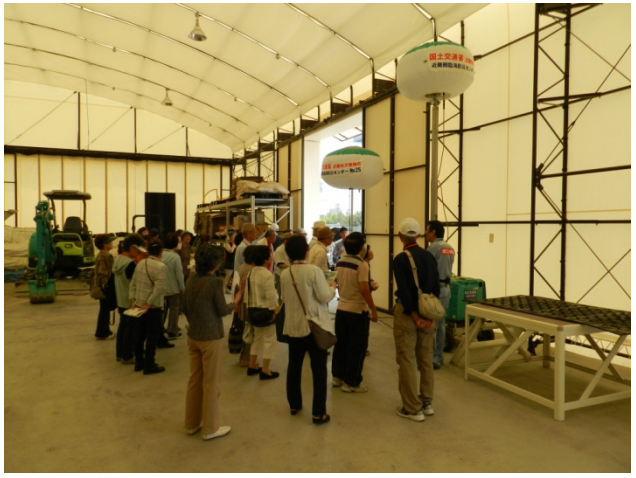
平成29年度　堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点見学

１．日　時　平成２９年６月２０日（火）　１０時３０分～１１時５０分
２．見学者　吹田市人権啓発推進協議会 千一地区委員会・４９名
３．概　要　①基幹的広域防災拠点説明、②支援施設棟屋上からの防災拠点視察
　　③車庫棟・外部倉庫棟見学

支援施設棟会議室での説明

支援施設棟屋上から防災拠点を視察

支援施設棟屋上から防災拠点を視察



外部倉庫棟で資機材を確認

マンスフィールドフェローシップ・プログラム

１．日　時　平成２９年６月１６日（金）　１１時００分～１３時３０分
２．見学者　アメリカ合衆国連邦政府職員・１名
３．概　要　マンスフィールドフェローシップ・プログラムとは、１９９４年に設立された日米両国間の実務的な政府間研修です。日本語学習と日本での研修により日本の行政システムに詳しい官僚を養成することを目的としており、近畿圏臨海防災センターでは施設概要や実施する災害支援活動について研修が行われました。

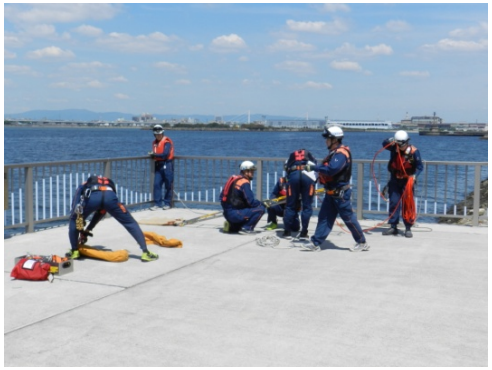
支援施設棟会議室での講義

支援施設棟屋上から防災拠点を視察

外部倉庫棟で資機材を確認

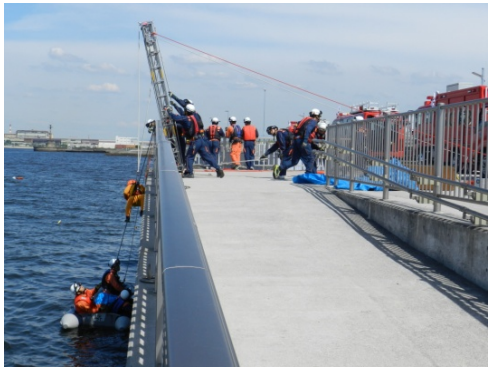
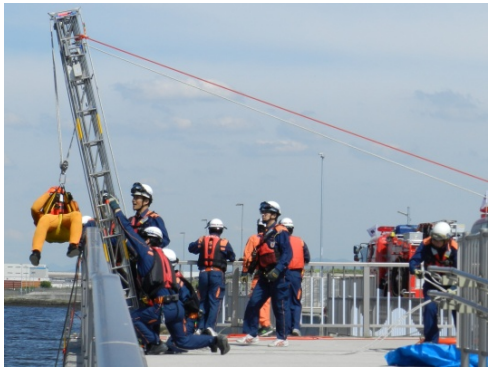
堺市消防局堺消防署による水難救助訓練

１．日　　時　平成２９年６月１３日(火)、１５日(木)、１７日(土)　１３時３０分～１６時３０分
　　１８日(日)９時～１７時
２．参加人員　堺消防署警防課員８５名
３．概　　要　水難事故に対する知識及び救助技術の向上と習熟を図ることを目的に、堺泉北港堺２区基幹的広域防災拠点の緑地護岸において「水難救助資機材の使用方法及び操作訓練」「水難事故現場での救助訓練」「梯子クレーン救助の設定及び操作訓練」「ボート操船技術訓練」が行われました。



水難救助資機材の使用方法及び操作訓練

水難事故現場での救助訓練

梯子クレーン救助の設定及び操作訓練

ボート操船技術訓練